



幸手市教育支援センター 「心すこやか支援室」

教育委員会教育部学校教育課

心すこやか支援室は、市内の小・中学生を対象とした支援施設です。さまざまな理由で登校が難しい子どもたちに対して学習支援や生活のリズムづくりのサポートをしています。そして、社会的自立をめざし、個々の状況に寄り添った支援を行っています。

さらに、心すこやか支援室では、オンラインによる学習支援も行っています。登校が難しい児童生徒でも、自宅などから学習支援を受けることができます。学びの継続を支援し、子供たちの成長をサポートできるようご家庭や学校と連携しながら支援活動を続けています。ご利用を検討されたい人は各学校にお問い合わせください。

また、心すこやか支援室では、教育相談も行っております。相談や施設の見学のご希望がございましたら心すこやか支援室にご連絡ください。

問合せ 心すこやか支援室 ☎(42) 0356
午前9時30分～午後3時30分

※土曜、日曜、祝日を除く。



▲市ホームページ
心すこやか支援室



農業分野における連携協定を締結しました

2月13日(木)、「幸手市と三菱マヒンドラ農機株式会社との有機米の産地づくりに関する連携協定」の締結式を行いました。この協定は、持続可能な地域農業の発展に向けた有機米の産地づくりの推進を図るためのものです。

また本協定は、三菱マヒンドラ農機株式会社が東日本の自治体と連携協定を締結する、初めての事例となります。

叙勲・褒章受章 おめでとうございます



◇ 瑞宝双光章
えんどう のぶえ
遠藤 伸江 氏(北)

氏は、40年以上の永年にわたり、市内高等学校および中学校の学校薬剤師を務め、健康的な学習環境の確保のために、学校環境衛生の維持管理に携わり、その重要性を学校保健委員会などで指導および助言し、学習環境の向上に大きく貢献されました。



市長表敬訪問(上高野 FC)

2月7日(金)、令和6年12月に行われたエネクルカップ第9回埼玉県スポーツ少年団U-10サッカー大会(中央大会)で埼玉県3位に輝いた、上高野FC4年生のメンバー22人とコーチが、市長を表敬訪問し活躍の報告をしてくれました!

メンバーが「上高野小をはじめ、少年サッカー場、幸手総合公園と素晴らしい環境でサッカーをできること、大変感謝しています。今回の結果に満足することなく、2年後のU12少年団大会では優勝できるように頑張ります!」と報告すると、市長は「みなさんの活躍を聞いて大変うれしい。一生懸命に取り組んだことは、生涯の宝になるはずです」とコメントしました。



「吉田小学校×地域おこし協力隊」によるビーツ料理のレシピ開発

吉田小学校では、吉田農業法人プロジェクト(総合学習)として、5年生の児童が市の花である桜をイメージしたレシピの開発や提案に関する学びに取り組んでいます。

2月20日(木)、地域おこし協力隊の市川隊員の協力のもと、ビーツを使用した桜色のポテトサラダやごはん、パンケーキ、ジュースなど、児童が考案した試作レシピの調理実習を行いました。

▼燎原短歌会会員募集
一緒に活動しませんか?
〇日時/毎月第2木曜日午後
0時30分～3時30分 〇場
所/中央公民館 〇問合せ/
澤田さん ☎(43) 2448

閑宿城の
辺りを染めて日は沈む
土手に多くの
人影映る
大内田登久子・千塚

花だより
聞けば心うきうきと
夕食の菜
多めにつくる
堀山徳子・中五

知る顔の
墓参減りたる春彼岸
老いて生かざる
せつなさつものる
竹園末子・中二

燎原短歌会
ねむられぬ
夜は読み返す育児ノート
子とそいねする
妻をみつむる
長下部主作・東五

呼び鈴に
しぶしぶと立つ炬燵かな
田村千秋・さいたま市南区

寒雀
あるじの撒餅待ちわびる
鴨田とし子・幸手市中
初日の出
始発電車を染めあぐる
三澤猛・幸手市香日向

軒つらら
溶ける音のみ針仕事
新井久女・五霞町小福田
氷柱越し
光こぼるる空の色
三澤みな子・幸手市香日向

少年に
かへる日だまり寒雀
小林筑山・幸手市東
朝日さす
氷柱の先のハケ岳
沼尾光英・幸手市香日向

若草俳句会
今月の季題「氷柱・寒雀」
および自由題
および自由題

